

**製品名: PKC ゼータウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab00384**

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	人間、マウス、ラット、サル
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% アジ化ナトリウムを含む PBS 液 (pH 7.3)。
精製	アフィニティークロマトグラフィー

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	Calculated MW: 68 kDa; Observed MW: 80 kDa

**抗原情報**

遺伝子名	PRKCZ
別名	PRKCZ; PKC2; Protein kinase C zeta type; nPKC-zeta
遺伝子 ID	5590
SwissProt ID	Q05513
免疫原	抗血清はヒト PKC ゼータ由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 526-575

**背景**

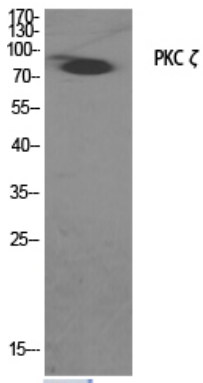
PKC は、分泌、遺伝子発現、増殖、筋収縮など、様々な細胞応答を制御するカスケードにおける最も初期のイベントの一つです。PKC はジアシルグリセロールによって活性化され、様々な細胞タンパク質をリン酸化します。PKC は、腫瘍プロモーターの一種

であるホルボールエステルの受容体としても機能します。上皮細胞の分極において中心的な役割を果たす四元複合体のサブユニットです。

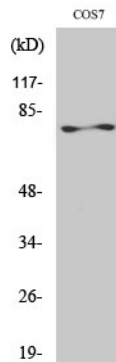
## 研究分野

シグナル伝達

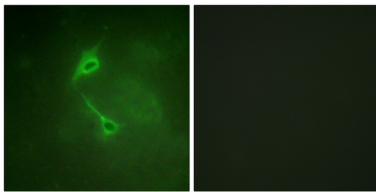
## 画像データ



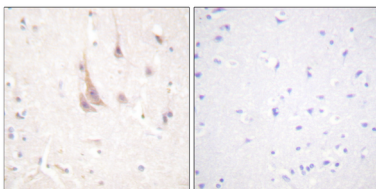
PKC ゼータ抗体を使用したさまざまな溶解物中の PKC ゼータのウェスタン ブロット分析



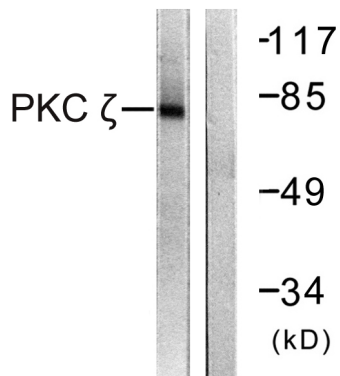
PKC ζ抗体を使用した COS7 溶解物中の PKC ζのウェスタンブロット分析。



NIH/3T3 細胞における PKC ゼータの PKC ゼータ抗体を用いた免疫蛍光染色。右の写真は合成ペプチドでブロッキングした状態。



PKC ゼータ抗体を使用したパラフィン包埋ヒト脳組織の免疫組織化学分析。抗原賦活化には、高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。右側はブロッキングペプチドを含むサンプルです。



PMA 処理した COS7 ライセート中の PKC ゼータを PKC ゼータ抗体を用いてウェスタンブロット解析した。右レーンは合成ペプチドでブロッキングした。